

令和 6 年 2 月 2 9 日
国年連 2024-17

口座振替等の開始時前納の開始に伴うホームページの更新

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
-------	--	--	-------------------------------	-------------------------------

目的・趣旨	令和 5 年 11 月 29 日【国年指 2023-122】「口座振替・クレジットカード納付による初回振替（立替）時からの前納に係る事前周知」 及び 令和 6 年 2 月 13 日【国年指 2024-14】※「口座振替等の開始時前納に係る事務処理手順等及び事務処理繁忙期間における対応」 において口座振替及びクレジットカード納付に係る申出書の提出後、初回の振替（立替）時から年度末（又は翌年度末）までの前納が開始することをお知らせしていますが、これに伴い日本年金機構ホームページ（以下「機構HP」という。）を更新しますので、お知らせします。
事務連絡の内容	1 機構HPの更新内容 更新箇所及び内容の詳細については、別添「日本年金機構ホームページの掲載内容」を参照してください。 2 機構HPの更新日 令和 6 年 3 月 1 日（金）
別添資料	【別添】日本年金機構ホームページの掲載内容

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象 ☐



Googleカスタム検索

検索

> 採用情報

ホーム	年金の制度・手続き	申請・届出様式	年金Q&A	年金のご相談 (電話・窓口)	日本年金機構について
-----	-----------	---------	-------	-------------------	------------

[トップページ](#) > [お知らせ](#) > [大切なお知らせ](#) > [大切なお知らせ 2024年](#) > 3月 >

国民年金保険料の口座振替・クレジットカード納付での前納について、年度の途中からまとめて振替（立替）できるようになります

国民年金保険料の口座振替・クレジットカード納付での前納について、年度の途中からまとめて振替（立替）できるようになります

大切なお知らせ掲載内容 令和6年3月1日掲載

印刷

前納を選択した場合の初回の口座振替・クレジットカード納付について

振替（立替）方法に前納（6カ月前納、1年前納、2年前納）を選択する場合、令和6年3月以降のお申し込みから、年度の途中からでも口座振替またはクレジットカード納付によるまとめ払い（前納）が可能となります。

申出書の提出後、**初回振替（立替）日に年度末**（2年前納を選択した場合は翌年度末）までの**前納の保険料を振替（立替）します**。
2回目以降の前納保険料の振替日は、振替済みの振替対象期間後の最初の4月末（6カ月前納の場合は、4月末または10月末）になります。

令和6年3月以降の初回振替（立替）時の振替（立替）対象期間について

初回振替時の振替対象期間（口座振替の場合）

初回振替日	6カ月前納	1年前納	2年前納
4月末日	4月分～9月分（6カ月分）	4月分～翌年3月分（12カ月分）	4月分～翌々年3月分（24カ月分）
5月末日	4月分（1カ月分）〔割引なし〕※	5月分～翌年3月分（11カ月分）	5月分～翌々年3月分（23カ月分）
6月末日	5月分（1カ月分）〔割引なし〕※	6月分～翌年3月分（10カ月分）	6月分～翌々年3月分（22カ月分）
7月末日	6月分（1カ月分）〔割引なし〕※	7月分～翌年3月分（9カ月分）	7月分～翌々年3月分（21カ月分）
8月末日	7月分（1カ月分）〔割引なし〕※	8月分～翌年3月分（8カ月分）	8月分～翌々年3月分（20カ月分）
9月末日	8月分（1カ月分）〔割引なし〕※	9月分～翌年3月分（7カ月分）	9月分～翌々年3月分（19カ月分）
10月末日	10月分～翌年3月分（6カ月分）	10月分～翌年3月分（6カ月分）	10月分～翌々年3月分（18カ月分）
11月末日	11月分～翌年3月分（5カ月分）	11月分～翌年3月分（5カ月分）	11月分～翌々年3月分（17カ月分）
12月末日	12月分～翌年3月分（4カ月分）	12月分～翌年3月分（4カ月分）	12月分～翌々年3月分（16カ月分）
1月末日	1月分～3月分（3カ月分）	1月分～3月分（3カ月分）	1月分～翌年3月分（15カ月分）
2月末日	2月分～3月分（2カ月分）	2月分～3月分（2カ月分）	2月分～翌年3月分（14カ月分）
3月末日	3月分（1カ月分）	3月分（1カ月分）	3月分～翌年3月分（13カ月分）

※6カ月前納をお申し込みされ、初回振替日が5月末から9月末となる場合は、前月分の保険料を初回振替日以降、毎月、9月末まで振替します。
その後、10月末に9月分の保険料と10月分から3月分までの6カ月分の前納保険料を振替します。

初回立替納付時の立替納付対象期間（クレジットカード納付の場合）

初回立替納付日	6カ月前納	1年前納	2年前納
---------	-------	------	------

4月末日	4月分～9月分(6カ月分)	4月分～翌年3月分(12カ月分)	4月分～翌々年3月分(24カ月分)
5月末日	5月分(1カ月分) [割引なし] ※	5月分～翌年3月分(11カ月分)	5月分～翌々年3月分(23カ月分)
6月末日	6月分(1カ月分) [割引なし] ※	6月分～翌年3月分(10カ月分)	6月分～翌々年3月分(22カ月分)
7月末日	7月分(1カ月分) [割引なし] ※	7月分～翌年3月分(9カ月分)	7月分～翌々年3月分(21カ月分)
8月末日	8月分(1カ月分) [割引なし] ※	8月分～翌年3月分(8カ月分)	8月分～翌々年3月分(20カ月分)
9月末日	9月分(1カ月分) [割引なし] ※	9月分～翌年3月分(7カ月分)	9月分～翌々年3月分(19カ月分)
10月末日	10月分～翌年3月分(6カ月分)	10月分～翌年3月分(6カ月分)	10月分～翌々年3月分(18カ月分)
11月末日	11月分～翌年3月分(5カ月分)	11月分～翌年3月分(5カ月分)	11月分～翌々年3月分(17カ月分)
12月末日	12月分～翌年3月分(4カ月分)	12月分～翌年3月分(4カ月分)	12月分～翌々年3月分(16カ月分)
1月末日	1月分～3月分(3カ月分)	1月分～3月分(3カ月分)	1月分～翌年3月分(15カ月分)
2月末日	2月分～3月分(2カ月分)	2月分～3月分(2カ月分)	2月分～翌年3月分(14カ月分)
3月末日	3月分(1カ月分) [割引なし]	3月分(1カ月分) [割引なし]	3月分～翌年3月分(13カ月分)

※6カ月前納をお申し込みされ、初回立替日が5月末から9月末となる場合は、当月分の保険料を初回立替日以降、毎月、9月末まで立替します。その後、10月末に10月分から3月分までの6カ月前納保険料を立替します。

ご注意ください

令和6年2月29日までホームページに掲載されていた申出書はご利用いただけませんので、お間違いのないようご注意ください。



年金のことをしらべる

利用者別ガイド	シーン別ガイド	ねんきんネット
年金用語集	パンフレット	通知書の見方を調べる

年金の制度・手続き

- 利用者別ガイド
- シーン別ガイド
- 年金制度全般
- 国民年金
- 厚生年金保険
- 年金の受給
- 年金記録に関する取り組み
- 社会保障協定
- 年金用語集
- パンフレット
- マイナンバーへの対応
- 年金について学ぼう
- 「特定技能」にかかる社会保険関係の書類交付

申請・届出様式

- 申請・届出様式(国民年金関係)
- 申請・届出様式(健康保険・厚生年金保険関係)
- 申請・届出様式(年金等の受給関係)
- 申請・届出様式(年金記録の照会、訂正請求関係)
- 申請・届出様式(社会保障協定関係)
- 申請・届出様式(「特定技能」にかかる書類交付関係等)
- 申請・届出様式(年金委員関係)

年金Q&A

- シーン別Q&A
- 年金Q&A(年金制度全般)
- 年金Q&A(国民年金)
- 年金Q&A(厚生年金保険)
- 年金Q&A(年金の受給)
- 年金Q&A(年金記録に関する取り組み)
- 年金Q&A(ねんきん定期便)
- 年金Q&A(ねんきんネット)
- 年金Q&A(社会保障協定)
- 年金Q&A(電子申請・電子媒体申請(事業主・社会保険事務担当の方))
- 年金Q&A(オンライン事業所年金情報サービス(事業主の方))

年金のご相談(電話・窓口)

- 年金相談についてのご案内
- 電話での年金相談窓口
- 全国の相談・手続き窓口

日本年金機構について

- 理事長のごあいさつ
- 基本情報
- 組織
- 各種方針
- 日本年金機構の取り組み
- 情報公開
- ご意見・ご要望、法令等違反通報
- 法人文書・個人情報の開示
- 統計情報
- 採用情報



ホーム	年金の制度・手続き	申請・届出様式	年金Q&A	年金のご相談 (電話・窓口)	日本年金機構について
-----	-----------	---------	-------	-------------------	------------

[トップページ](#) > [申請・届出様式](#) > [申請・届出様式\(国民年金関係\)](#) > 国民年金関係届書・申請書一覧

国民年金関係届書・申請書一覧

ページID : 150010-184-836-771

更新日 2024年3月1日

印刷

国民年金の加入や保険料に関する届書・申請書を掲載しています。該当するケースをクリックしてご覧ください。
なお、手続きを代理人に委任するときは、委任者ご本人が作成した[委任状](#)の提出が必要です。

- ▼ [ケース1：国民年金に加入または種別変更したいとき](#)
- ▼ [ケース2：厚生年金に加入する方の被扶養配偶者（国民年金第3号被保険者）になったとき（海外にお住いの配偶者も含む）](#)
- ▼ [ケース3：被扶養配偶者（国民年金第3号被保険者）が海外に転居したとき](#)
- ▼ [ケース4：在留資格が特定活動（医療滞在またはその付添人）または特定活動（観光・保養等を目的とする長期滞在またはその同行配偶者）の方が国民年金第1号・第3号被保険者から適用除外となる手続きを行うとき](#)
- ▼ [ケース5：任意加入したいとき（やめたいとき）](#)
- ▼ [ケース6：基礎年金番号通知書の再交付を受けようとするとき](#)
- 項目名の修正
- ▼ [ケース7：国民年金保険料の支払いを口座振替にしたいとき、振替口座を変更するとき（やめたいとき）](#)
- ▼ [ケース8：国民年金保険料をクレジットカードで支払いたいとき、使用するクレジットカードを変更するとき、納付方法を変更するとき（やめたいとき）](#)
- ▼ [ケース9：定額保険料に上乗せして付加保険料を納めたいとき（やめたいとき）](#)
- ▼ [ケース10：国民年金保険料の免除を受けたいとき](#)
- ▼ [ケース11：国民年金保険料の免除を受けたいとき（学生の方）](#)
- ▼ [ケース12：免除・納付猶予や学生納付特例の承認を受けた期間の国民年金保険料を後から納付（追納）したいとき](#)
- ▼ [ケース13：災害等により財産に損害をうけたとき](#)
- ▼ [ケース14：国民年金第1号被保険者が出産を予定している（出産をした）とき](#)
- ▼ [ケース15：全額免除または納付猶予が承認されており、翌年度の継続審査を希望している方で、婚姻関係に変更があったとき](#)
- ▼ [ケース16：法定免除に該当した場合（生活保護の生活扶助や障害基礎年金または被用者年金の障害年金（2級以上）を受けたとき）](#)

国民年金の適用に関する事項

ケース1：国民年金に加入または種別変更したいとき〔電子申請も可能です〕

- [国民年金被保険者関係届書（申出書）（PDF 493KB）](#)
- [国民年金被保険者関係届書（申出書）記入例（PDF 399KB）](#)

ケース2：厚生年金に加入する方の被扶養配偶者（国民年金第3号被保険者）になったとき（海外にお住いの配偶者も含む）

[家族を被扶養者にするとき、被扶養者となっている家族に異動があったとき、被扶養者の届出事項に変更があったときに記載している届をご利用ください。](#)

ケース3：被扶養配偶者（国民年金第3号被保険者）が海外に転居したとき

家族を被扶養者にするとき、被扶養者となっている家族に異動があったとき、被扶養者の届出事項に変更があったときに記載している届をご利用ください。

ケース4：在留資格が特定活動（医療滞在またはその付添人）または特定活動（観光・保養等を目的とする長期滞在またはその同行配偶者）の方が国民年金第1号・第3号被保険者から適用除外となる手続きを行うとき

国民年金第1号・第3号被保険者適用除外届 (PDF 418KB)

国民年金第1号・第3号被保険者適用除外届 記入例 (PDF 719KB)

ケース5：任意加入したいとき（やめたいとき）

国民年金被保険者関係届書（申出書） (PDF 493KB)

国民年金被保険者関係届書（申出書）記入例 (PDF 458KB)

ケース6：基礎年金番号通知書の再交付を受けようとするとき

国民年金被保険者関係届書（申出書） (PDF 493KB)

国民年金被保険者関係届書（申出書）記入例 (PDF 603KB)

項目名の修正
掲載中の申出書を使用するよう案内
帳票名変更あり

国民年金保険料に関する事項

ケース7：国民年金保険料の支払いを口座振替にしたいとき、振替口座を変更するとき（やめたいとき）

※取り扱い変更のため、令和6年2月29日以前に掲載されていた「国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書兼国民年金保険料口座振替依頼書」はご利用いただけません。現在掲載中の新しい申出書をご利用ください。申出書は年金事務所の窓口にも用意しております。

国民年金保険料 口座振替納付（変更）申出書 兼 還付金振込方法（変更）申出書 (PDF 882KB)

国民年金保険料 口座振替辞退申出書 (PDF 305KB)

国民年金保険料の口座振替をご希望の場合は、以下の口座振替可能金融機関一覧表に該当の金融機関があるかご確認のうえお手続きをお願いします。

＞ 厚生年金保険料等・国民年金保険料の口座振替可能金融機関一覧表 (PDF)

なお、一部の金融機関・支店等においては口座振替の取り扱いがない場合がありますので各金融機関へご照会

帳票名変更あり

国民年金保険料の支払いを口座振替でしており、振替口座は変えずに振替方法のみ変更する場合はこちらをご利用ください。

（振替方法変更用）国民年金保険料 口座振替納付（変更）申出書 兼 還付金振込方法（変更）申出書 (PDF 692KB)

国民年金保険料の支払いを口座振替でしており、振替口座は変えずに還付金振込方法のみ申出する場合はこちらをご利用ください。

還付金振込方法の項目を追加

（還付金振込方法申出用）国民年金保険料 口座振替納付（変更）申出書 兼 還付金振込方法（変更）申出書 (PDF 882KB)

ケース8：国民年金保険料をクレジットカードで支払いたいとき、使用するクレジットカードを変更するとき、納付方法を変更するとき（やめたいとき）

※取り扱い変更のため、令和6年2月29日以前に掲載されていた「国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書」はご利用いただけません。現在掲載中の新しい申出書をご利用ください。申出書は年金事務所の窓口にも用意しております。

国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書 (PDF 1,044KB)

国民年金保険料クレジットカード納付に関する同意書（被保険者とカード名義人が異なる場合） (PDF 30KB)

国民年金保険料クレジットカード納付辞退申出書 (PDF 341KB)

国民年金保険料クレジットカード納付に関する約定 (PDF 237KB)

項目名の修正
掲載中の申出書を使用するよう案内
様式変更あり

ケース9：定額保険料に上乗せして付加保険料を納めたいとき（やめたいとき）

国民年金被保険者関係届書（申出書） (PDF 493KB)

口座振替でのお支払い

ページID : 150010-681-802-160

更新日 : 2024年3月1日

印刷

口座振替により国民年金保険料を納付する方法をご案内します。

- ▼

1. 口座振替でのお支払い
- ▼

2. 振替方法
- ▼

3. 口座振替による納付を始めるとき、変更するときの手続き・振替開始月・振替日
- ▼

4. 前納を選択した場合の初回の振替対象期間について
- ▼

5. 口座振替による納付をやめるときの手続き・振替停止月
- ▼

6. 残高が不足した場合の取り扱い

掲載順の変更(4番～6番)

項目名の修正(4番のみ)

1. 口座振替でのお支払い

口座振替は、ご指定の金融機関の預金口座から、定期的に国民年金保険料を振替して納付する方法です。口座振替で納付すると手間がかからず、納め忘れを防ぐこともできます。また、まとめて前払い（前納）すると国民年金保険料が割引されます。

金融機関の窓口やコンビニエンスストアでのお支払いが困難な方は、便利な口座振替をご利用ください。

国民年金保険料の口座振替をご希望の場合は、以下の口座振替可能金融機関一覧表に該当の金融機関があるかご確認のうえお手続きをお願いします。

> [厚生年金保険料等・国民年金保険料の口座振替可能金融機関一覧表（PDF）](#)

なお、一部の金融機関・支店等においては口座振替の取り扱いがない場合がありますので各金融機関へご照会ください。

留意点

- 国民年金保険料が一部免除された方は、翌月末振替のみご利用いただけます。一部免除については「[国民年金保険料の免除制度・納付猶予制度](#)」をご覧ください。
- イオン銀行以外のインターネット専業銀行（ネット銀行）では口座振替のご利用はできません。
- 金融機関届出印や口座名義人氏名等に誤りがあると、手続きが間に合わない場合がありますのでご注意ください

2. 振替方法

口座振替の振替方法は、次の5種類です。

国民年金保険料は、まとめて前払い（前納）すると割引が適用されるのでおトクです。

- 2年前納
4月分から翌々年の3月分までの2年分の国民年金保険料をまとめて前払い（前納）する方法です。
- 1年前納
4月分から翌年の3月分までの1年分の国民年金保険料をまとめて前払い（前納）する方法です。
- 6カ月前納
4月分から9月分まで、10月分から翌年の3月分までの6カ月分の国民年金保険料をまとめて前払い（前納）する方法です。
- 当月末振替（早割）
毎月の国民年金保険料を納付期限よりも1カ月早く振替する方法です。

- ・ 翌月末振替
毎月の国民年金保険料を納付期限である納付対象月の翌末日に振替する方法です。(割引なし)

振替方法ごとの納付額・割引額・振替日

振替方法	2年前納	1年前納	6力月前納	当月末振替(早割)	翌月末振替
1回あたりの納付額	385,900円	194,090円	97,990円	16,470円	16,520円
割引額	16,100円	4,150円	1,130円	50円	—
振替日	4月末日	4月末日	4月末日および10月末日	納付対象月の当月末日	納付対象月の翌末日

留意点

- ・ 1回あたりの納付額は令和5年度の金額です。
- ・ 割引額は納付書により毎月納付した場合と比較した額です。
- ・ 振替日が土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月31日、1月2日および1月3日)に当たるときは、翌月最初の金融機関等の営業日が振替日となります。
- ・ 2年前納、1年前納、6力月前納または当月末振替(早割)を選択した場合は前月分の保険料を初回振替時に前納保険料額と同時に振り替えます。
- ・ あわせて国民年金保険料の前納をご覧ください。

3. 口座振替による納付を始めるとき、変更するときの手続き・振替開始月・振替日

提出する書類

掲載中の申出書を使用するよう案内

※取り扱い変更のため、令和6年2月29日以前に掲載されていた「国民年金保険料口座振替納付(変更)申出書兼国民年金保険料口座振替依頼書」はご利用いただけません。現在掲載中の新しい申出書をご利用ください。申出書は年金事務所の窓口にも用意してあります。

口座振替による納付を始めるとき、振替口座を変更するとき

> 国民年金保険料 口座振替納付(変更)申出書 兼 還付金振込方法(変更)申出書

帳票名変更あり

振替方法のみ変更するとき

> (振替方法変更用) 国民年金保険料 口座振替納付(変更)申出書 兼 還付金振込方法(変更)申出書

帳票名変更あり

還付金振込方法のみ申出するとき

> (還付金振込方法申出用) 国民年金保険料 口座振替納付(変更)申出書 兼 還付金振込方法(変更)申出書

還付金振込方法について

還付金振込方法の項目を追加

「国民年金保険料口座振替納付(変更)申出書 兼 還付金振込方法(変更)申出書」を提出することで国民年金保険料の還付金が発生した場合、口座振替口座に、還付金を振込むことに同意したことになります。

口座振替口座への還付金の振込みを希望しない場合は、「還付金振込方法」欄で、「希望しない」に「○」をつけてください。

なお、希望しない場合は還付請求書が発送されますので、提出が必要になります。(この場合は、振込までに2~3カ月程度の時間がかかります。)

提出時期

提出期限の案内を削除

2年前納・1年前納・6力月前納を希望する場合

いつでも申し込むことができます。

申し込みの時期によって初回の振替期間が異なります。詳しくは「4. 前納を選択した場合の初回の振替対象期間について」をご覧ください。

当月末振替（早割）・翌月末振替を希望する場合

いつでも申し込むことができます。

提出先

- お近くの年金事務所（街角の年金相談センターではお手続きできません）
年金事務所への提出は、窓口のほか、郵送による手続きも可能です。
- 振替口座のある金融機関の窓口

振替開始月

手続きをした月の翌月以降です。

前納の案内を追加

「国民年金保険料口座振替開始（変更）通知書」および「国民年金保険料口座振替額通知書」でご連絡します。

なお、前納を選択した場合の振替対象期間については「4. 前納を選択した場合の初回の振替対象期間について」をご覧ください。

振替日

振替日は、振替方法に応じて異なります。振替日については「振替方法ごとの納付額・割引額・振替日」をご覧ください。

4. 前納を選択した場合の初回の振替対象期間について

振替方法に前納（6力月前納、1年前納、2年前納）を選択する場合、令和6年3月以降のお申し込みから、年度の途中からでも口座振替によるまとめ払い（前納）が可能となります。

申出書の提出後、初回振替日に年度末（2年前納を選択した場合は翌年度末）までの前納の保険料を振替します。

2回目以降の前納保険料の振替日は、振替済みの振替対象期間後の最初の4月末（6力月前納の場合は、4月末または10月末）になります。

令和6年3月以降の初回振替時の振替対象期間について

掲載順を6番から4番に変更
項目名、説明文の修正

初回振替時の振替対象期間

初回振替日	6力月前納	1年前納	2年前納
4月末日	4月分～9月分（6力月分）	4月分～翌年3月分（12力月分）	4月分～翌々年3月分（24力月分）
5月末日	4月分（1力月分）【割引なし】※	5月分～翌年3月分（11力月分）	5月分～翌々年3月分（23力月分）
6月末日	5月分（1力月分）【割引なし】※	6月分～翌年3月分（10力月分）	6月分～翌々年3月分（22力月分）
7月末日	6月分（1力月分）【割引なし】※	7月分～翌年3月分（9力月分）	7月分～翌々年3月分（21力月分）
8月末日	7月分（1力月分）【割引なし】※	8月分～翌年3月分（8力月分）	8月分～翌々年3月分（20力月分）
9月末日	8月分（1力月分）【割引なし】※	9月分～翌年3月分（7力月分）	9月分～翌々年3月分（19力月分）
10月末日	10月分～翌年3月分（6力月分）	10月分～翌年3月分（6力月分）	10月分～翌々年3月分（18力月分）
11月末日	11月分～翌年3月分（5力月分）	11月分～翌年3月分（5力月分）	11月分～翌々年3月分（17力月分）
12月末日	12月分～翌年3月分（4力月分）	12月分～翌年3月分（4力月分）	12月分～翌々年3月分（16力月分）
1月末日	1月分～3月分（3力月分）	1月分～3月分（3力月分）	1月分～翌年3月分（15力月分）
2月末日	2月分～3月分（2力月分）	2月分～3月分（2力月分）	2月分～翌年3月分（14力月分）
3月末日	3月分（1力月分）	3月分（1力月分）	3月分～翌年3月分（13力月分）

※6力月前納をお申し込みされ、初回振替日が5月末から9月末となる場合は、前月分の保険料を初回振替日以降、毎月、9月末まで振替します。
その後、10月末に9月分の保険料と10月分から3月分までの6力月分の前納保険料を振替します。

5. 口座振替による納付をやめるときの手続き・振替停止月

掲載順の変更

提出する書類

国民年金保険料口座振替辞退申出書

提出先

- ・ [お近くの年金事務所](#) (街角の年金相談センターではお手続きできません)
年金事務所への提出は、窓口のほか、郵送による手続きも可能です。
- ・ 振替口座のある金融機関の窓口

振替停止月

手続きをした月以降に停止となります。

6. 残高が不足したときの取り扱い

掲載順の変更

残高不足で口座振替ができなかった場合は、お申し出の振替方法により次の取り扱いとなります。

口座振替開始の際に届く「国民年金保険料口座振替開始(変更)通知書」または毎年4月中旬～下旬に届く「国民年金保険料口座振替額通知書」にて口座から振り替えされる金額を確認し、残高不足とならないようご注意ください。

2年前納の場合

再振替は行われません。翌年の4月までの間は、自動的に割引のない翌月末振替となります。

翌年の4月に2年前納分の口座振替が行われます。

なお、納付書で任意の月分から当年度末または翌年度末までの国民年金保険料をまとめて前払い(前納)することもできます。納付書でのまとめて前払い(前納)を希望する場合は専用の納付書を発行する必要があることから、[お近くの年金事務所](#)にお問い合わせください。

1年前納・6カ月前納の場合

再振替は行われません。次の前納振替(1年前納の場合は翌年の4月、6カ月前納の場合は10月または翌年の4月)までの間は、自動的に割引のない翌月末振替となります。

なお、納付書で任意の月分から当年度末または翌年度末までの国民年金保険料をまとめて前払い(前納)することもできます。納付書でのまとめて前払い(前納)を希望する場合は専用の納付書を発行する必要があることから、[お近くの年金事務所](#)にお問い合わせください。

当月末振替(早割)の場合

翌月に再振替しますが、割引は受けられません。

例えば、9月分が残高不足で振替できなかったときは、次回、9月分(割引なし)と10月分(割引あり)を合わせて10月末日に振り替えます。

なお、9月分と10月分の合計額に不足した場合は、いずれかの月分だけの振替となりますので残高にご注意ください。

再振替もできなかった場合は、後日、納付書を送付します。金融機関の窓口やコンビニエンスストア等で納めてください。

翌月末振替の場合

翌月に再振替します。

例えば、9月分が残高不足で振替できなかったときは、次回、9月分と10月分を合わせて11月末日に振り替えます。

なお、9月分と10月分の合計額に不足した場合は、いずれかの月分だけの振替となりますので残高にご注意ください。

再振替もできなかった場合は、後日、納付書を送付します。金融機関の窓口やコンビニエンスストア等で納めてください。

関連情報

- ・ [国民年金保険料](#)
- ・ [納付書でのお支払い](#)
- ・ [クレジットカードでのお支払い](#)
- ・ [国民年金保険料の前納](#)
- ・ [年金Q&A \(国民年金の保険料\)](#)



年金のことをしらべる

・ [利用者別ガイド](#)

・ [シーン別ガイド](#)

・ [ねんきんネット](#)



ホーム

年金の制度・手続き

申請・届出様式

年金Q&A

年金のご相談
(電話・窓口)

日本年金機構について

[トップページ](#) > [年金の制度・手続き](#) > [国民年金](#) > [国民年金の保険料](#) > クレジットカードでのお支払い

クレジットカードでのお支払い

ページID : 150010-715-004-619

更新日

2024年3月1日



クレジットカードにより国民年金保険料を納付する方法をご案内します。

- ▼ [1. クレジットカードでのお支払い](#)
- ▼ [2. 納付方法](#)
- ▼ [3. クレジットカードによる納付を始めるとき、変更するときの手続き・立替納付開始月・立替納付日](#)
- ▼ [4. 前納を選択した場合の初回の立替納付対象期間について](#)
- ▼ [5. クレジットカードの番号変更があったときの手続き](#)
- ▼ [6. クレジットカードの有効期限が到来したときの手続き](#)
- ▼ [7. クレジットカードによる納付をやめるときの手続き・納付停止月](#)
- ▼ [8. クレジットカードの有効性の確認](#)
- ▼ [9. 利用限度額を超えたことにより納付ができなかったときの取り扱い](#)

掲載順の変更(4番～9番)
項目名の修正(4番のみ)

1. クレジットカードでのお支払い

ご指定のクレジットカードから定期的に国民年金保険料を納付する方法です。

クレジットカードで納付すると手間がかからず、納め忘れを防ぐこともできます。また、まとめて前払い(前納)すると国民年金保険料が割引されます。

金融機関の窓口やコンビニエンスストアでのお支払いが困難な方は、便利なクレジットカードでのお支払いをご利用ください。

留意点

- 国民年金保険料が一部免除された方は、クレジットカードでのお支払いはできません。一部免除については「[国民年金保険料の免除制度・納付猶予制度](#)」をご覧ください。
- カード番号等に誤りがあると、手続きが間に合わない場合がありますのでご注意ください。

国民年金保険料のお支払いに利用できるクレジットカード

国民年金保険料のお支払いに利用できるクレジットカードは、次のいずれかの国際ブランドのマークが付いたクレジットカードです。

- VISA
- MasterCard
- ダイナースクラブ
- JCB
- アメリカンエクスプレス(アメックス)

2. 納付方法

クレジットカードによる納付方法は、次の4種類の方法があり、クレジットカード会社が立替納付します。

国民年金保険料は、まとめて前払い(前納)すると割引が適用されるのでおトクです。

- ・ 2年前納
4月分から翌々年の3月分までの2年分の国民年金保険料をまとめて前払い（前納）する方法です。
- ・ 1年前納
4月分から翌年の3月分までの1年分の国民年金保険料をまとめて前払い（前納）する方法です。
- ・ 6カ月前納
4月分から9月分まで、10月分から翌年3月分までの6カ月分の国民年金保険料をまとめて前払い（前納）する方法です。
- ・ 毎月納付
毎月の国民年金保険料を納付対象月の当月末日に納付する方法です。（割引なし）

納付方法ごとの納付額・割引額・立替納付日

納付方法	2年前納	1年前納	6カ月前納	毎月納付
1回あたりの納付額	387,170円	194,720円	98,310円	16,520円
割引額	14,830円	3,520円	810円	—
立替納付日	4月末日	4月末日	4月末日および10月末日	納付対象月の当月末日

留意点

- ・ 1回あたりの納付額は令和5年度の金額です。
- ・ 割引額は納付書により毎月納付した場合と比較した額です。
- ・ 立替納付日が土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月31日、1月2日および1月3日）に当たるときは、翌月最初の金融機関等の営業日が立替納付日となります。
- ・ 立替納付日と、クレジットカード会社によるお客様の口座引落日は異なります。口座引落日については、クレジットカード会社からの利用明細等で確認してください。
- ・ デビットカードをご利用の場合は、立替納付日より前（毎月納付の場合は、該当月の月初から数えて第8営業日（前月末日が非営業日の場合は第9営業日）から27日の間。2年前納・1年前納・6カ月前納の場合は、カードの有効性確認作業のとき）にお客様の口座から引落しが行われますので口座の残高にご注意ください。
カードの有効性確認作業については、「[クレジットカードの有効性の確認](#)」をご覧ください。
- ・ あわせて[国民年金保険料の前納](#)をご覧ください。

3. クレジットカードによる納付を始めるとき、変更するときの手続き・立替納付開始月・立替納付日

手続きの際は、ご利用になるクレジットカードの利用限度額や有効期限にご注意ください。

提出する書類

掲載中の申出書を使用するよう案内

※取り扱い変更のため、令和6年2月29日以前に掲載されていた「国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書」はご利用いただけません。現在掲載中の新しい申出書をご利用ください。申出書は年金事務所の窓口にも用意してあります。

＞ [国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書](#)

クレジットカードの名義人が被保険者本人または被保険者の配偶者以外の場合は、あわせて「[国民年金保険料クレジットカード納付に関する同意書](#)」の提出が必要となります。

提出時期

2年前納・1年前納・6カ月前納を希望する場合

提出期限の案内を削除

いつでも申し込むことができます。
申し込みの時期によって初回の立替納付期間が異なります。詳しくは「[4.前納を選択した場合の初回の立替納付対象期間について](#)」をご覧ください。

毎月納付を希望する場合

いつでも申し込むことができます。

提出先

お近くの年金事務所（街角の年金相談センターではお手続きできません）
年金事務所への提出は、窓口のほか、郵送による手続きも可能です。

立替納付開始月

手続きをした月の翌月以降です。

「国民年金保険料クレジットカード納付開始（変更）通知書」でご連絡します。

なお、前納を選択した場合の振替対象期間については「4.前納を選択した場合の初回の立替納付対象期間について」をご覧ください。

立替納付日

立替納付日は、納付方法に応じて異なります。立替納付日については、「納付方法ごとの納付額・割引額・立替納付日」をご覧ください。

4. 前納を選択した場合の初回の立替納付対象期間について

納付方法に前納（6カ月前納、1年前納、2年前納）を選択する場合、令和6年3月以降のお申し込みから、年度の途中からでもクレジットカード納付によるまとめ払い（前納）が可能となります。

申出書の提出後、初回立替日に年度末（2年前納を選択した場合は翌年度末）までの前納の保険料を立替します。

2回目以降の前納保険料の立替納付日は、立替納付済みの立替納付対象期間後の最初の4月末（6カ月前納の場合は、4月末または10月末）になります。

令和6年3月以降の初回立替納付時の立替納付対象期間について

掲載順を9番から4番に変更
項目名、説明文の修正

初回立替納付時の立替納付対象期間

初回立替納付日	6カ月前納	1年前納	2年前納
4月末日	4月分～9月分（6カ月分）	4月分～翌年3月分（12カ月分）	4月分～翌々年3月分（24カ月分）
5月末日	5月分（1カ月分）〔割引なし〕※	5月分～翌年3月分（11カ月分）	5月分～翌々年3月分（23カ月分）
6月末日	6月分（1カ月分）〔割引なし〕※	6月分～翌年3月分（10カ月分）	6月分～翌々年3月分（22カ月分）
7月末日	7月分（1カ月分）〔割引なし〕※	7月分～翌年3月分（9カ月分）	7月分～翌々年3月分（21カ月分）
8月末日	8月分（1カ月分）〔割引なし〕※	8月分～翌年3月分（8カ月分）	8月分～翌々年3月分（20カ月分）
9月末日	9月分（1カ月分）〔割引なし〕※	9月分～翌年3月分（7カ月分）	9月分～翌々年3月分（19カ月分）
10月末日	10月分～翌年3月分（6カ月分）	10月分～翌年3月分（6カ月分）	10月分～翌々年3月分（18カ月分）
11月末日	11月分～翌年3月分（5カ月分）	11月分～翌年3月分（5カ月分）	11月分～翌々年3月分（17カ月分）
12月末日	12月分～翌年3月分（4カ月分）	12月分～翌年3月分（4カ月分）	12月分～翌々年3月分（16カ月分）
1月末日	1月分～3月分（3カ月分）	1月分～3月分（3カ月分）	1月分～翌年3月分（15カ月分）
2月末日	2月分～3月分（2カ月分）	2月分～3月分（2カ月分）	2月分～翌年3月分（14カ月分）
3月末日	3月分（1カ月分）〔割引なし〕	3月分（1カ月分）〔割引なし〕	3月分～翌年3月分（13カ月分）

※6カ月前納をお申し込みされ、初回立替日が5月末から9月末となる場合は、当月分の保険料を初回立替日以降、毎月、9月末まで立替します。
その後、10月末に10月分から3月分までの6カ月分の前納保険料を立替します。

5. クレジットカードの番号変更があったときの手続き

掲載順の変更

「3. クレジットカードによる納付を始めるとき、変更するときの手続き・立替納付開始月・立替納付日」と同様の手続きが必要です。

6. クレジットカードの有効期限が到来したときの手続き

掲載順の変更

「3. クレジットカードによる納付を始めるとき、変更するときの手続き・立替納付開始月・立替納付日」と同様の手続きが必要です。
なお、次の国民年金保険料の指定代理納付者が発行するクレジットカードをご利用の方は、原則、手続きは不要です。

国民年金保険料の指定代理納付者一覧

- ・イオンフィナンシャルサービス株式会社
- ・協同組合エヌシー日商連
- ・S M B Cファイナンスサービス株式会社
- ・株式会社オーシー
- ・株式会社オリエントコーポレーション
- ・株式会社クレディセゾン
- ・株式会社ジェーシービー
- ・三井住友トラストクラブ株式会社
- ・株式会社ジャックス
- ・東急カード株式会社
- ・トヨタファイナンス株式会社
- ・株式会社日専連
- ・三井住友カード株式会社
- ・三菱U F Jニコス株式会社
- ・ライフカード株式会社
- ・ユーシーカード株式会社
- ・株式会社UCS
- ・楽天カード株式会社
- ・アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド

7. クレジットカードによる納付をやめるときの手続き・納付停止月

掲載順の変更

提出する書類

- [国民年金保険料クレジットカード納付辞退申出書](#)

提出先

[お近くの年金事務所](#)（街角の年金相談センターではお手続きできません）

年金事務所への提出は、窓口のほか、郵送による手続きも可能です。

納付停止月

手続きをした月以降に停止となります。

留意点

次のいずれかに該当した場合はクレジットカードによる納付をやめたものとみなすため、手続きは不要です。

- ・クレジットカード会社の規定により会員資格を喪失した場合
- ・国民年金保険料の一部または全額を納付することを要しないこととされた場合
一部または全額を納付することを要しないこととされた場合については、「[国民年金保険料の免除制度・納付猶予制度](#)」をご覧ください。

8. クレジットカードの有効性の確認

掲載順の変更

クレジットカードでのお支払いでは、クレジットカード会社においてクレジットカードの有効性（利用限度額や有効期限）を確認します。問題ないと判断された後、クレジットカード会社が立替納付を行います。

クレジットカードの有効性を確認する時期

次のとおり、クレジットカードの有効性を確認するため、クレジットカードの利用限度額超過にご注意ください。

2年前納・1年前納・6カ月前納の場合

立替納付対象月（前納の場合は立替納付対象期間の初月）の第8営業日（前月末日が非営業日の場合は第9営業日）から当月20日までの間に、カード会社に対し利用限度額の確認を行います。立替納付日やクレジットカードの利用明細書に記載される利用日に利用限度額の確認を行うわけではありませんのでご注意ください。

翌月末振替の場合

該当月の月初から数えて第8営業日（前月末日が非営業日の場合は第9営業日）から20日の間に行います。

9. 利用限度額を超えたことにより納付ができなかったときの取り扱い

掲載順の変更

利用限度額を超えたことにより納付ができなかった場合は、お申し出の納付方法により次の取り扱いとなります。

「国民年金保険料クレジットカード納付開始（変更）通知書」または、毎年4月中旬～下旬に届く「国民年金保険料クレジットカード納付通知書」にて納付する金額を確認し、利用限度額を超えないようご注意ください。

2年前納の場合

クレジットカード会社へ再度の請求は行われません。翌年の4月までの間は、自動的に割引のない毎月納付となります。

翌年の4月に2年前納分が立替納付されます。

なお、納付書で任意の月分から当年度末または翌年度末までの国民年金保険料をまとめて前払い（前納）することもできます。納付書でのまとめて前払い（前納）を希望する場合は専用の納付書を発行する必要があることから、[お近くの年金事務所](#)にお問い合わせください。

1年前納・6カ月前納の場合

クレジットカード会社へ再度の請求は行われません。次の前納による立替納付（1年前納の場合は翌年の4月、6カ月前納の場合は10月または翌年の4月）までの間は、自動的に割引のない毎月納付となります。

なお、納付書で任意の月分から当年度末または翌年度末までの国民年金保険料をまとめて前払い（前納）することもできます。納付書でのまとめて前払い（前納）を希望する場合は専用の納付書を発行する必要があることから、[お近くの年金事務所](#)にお問い合わせください。

毎月納付の場合

クレジットカード会社へ再度の請求は行われません。後日納付書を送付しますので、金融機関の窓口やコンビニエンスストア等で納付してください。なお、次月分以降は、再度クレジットカード会社に保険料の請求を行いますので、利用限度額にご注意ください。

関連情報

- ▶ [国民年金保険料](#)
- ▶ [納付書でのお支払い](#)
- ▶ [口座振替でのお支払い](#)
- ▶ [国民年金保険料の前納](#)
- ▶ [年金Q&A（国民年金の保険料）](#)



年金のことをしらべる

▶ [利用者別ガイド](#)

▶ [シーン別ガイド](#)

▶ [ねんきんネット](#)

▶ [年金用語集](#)

▶ [パンフレット](#)

▶ [通知書の見方を調べる](#)

▶ 年金の制度・手続き

- ▶ [利用者別ガイド](#)
- ▶ [シーン別ガイド](#)
- ▶ [年金制度全般](#)
- ▶ [国民年金](#)
- ▶ [厚生年金保険](#)
- ▶ [年金の受給](#)
- ▶ [年金記録に関する取り組み](#)

▶ 申請・届出様式

- ▶ [申請・届出様式（国民年金関係）](#)
- ▶ [申請・届出様式（健康保険・厚生年金保険関係）](#)
- ▶ [申請・届出様式（年金等の受給関係）](#)
- ▶ [申請・届出様式（年金記録の照会、訂正請求関係）](#)

▶ 年金Q&A

- ▶ [シーン別Q&A](#)
- ▶ [年金Q&A（年金制度全般）](#)
- ▶ [年金Q&A（国民年金）](#)
- ▶ [年金Q&A（厚生年金保険）](#)
- ▶ [年金Q&A（年金の受給）](#)

▶ 年金のご相談（電話・窓口）

- ▶ [年金相談についてのご案内](#)
- ▶ [電話での年金相談窓口](#)
- ▶ [全国の相談・手続き窓口](#)

▶ 日本年金機構について

- ▶ [理事長のごあいさつ](#)
- ▶ [基本情報](#)
- ▶ [組織](#)
- ▶ [各種方針](#)
- ▶ [日本年金機構の取り組み](#)
- ▶ [情報公開](#)
- ▶ [ご意見・ご要望、法令等違反通報](#)



国民年金保険料の「2年前納」制度

ページID : 150010-340-398-994

更新日 2024年3月1日



2年間で15,000円程度の割引になります

2年度分の保険料をまとめて納める2年前納制度のご案内です。

「2年前納」をご利用いただくと、毎月納付する場合に比べ、2年間で15,000円程度の割引になります。
なお、平成29年4月より、これまでの口座振替に加え、新たに現金・クレジットカード納付による2年前納が可能になりました。

令和6年度の2年前納の割引額

口座振替2年前納の割引額は16,590円です

$(\text{令和6年度保険料}16,980\text{円} \times 12\text{カ月}) + (\text{令和7年度保険料}17,510\text{円} \times 12\text{カ月}) = 413,880\text{円}$
 $413,880\text{円} - 16,590\text{円} = 397,290\text{円}$

※実際に口座から引き落とされる金額は「国民年金保険料口座振替額通知書」にてご確認ください。

口座振替による保険料額と割引額

	6カ月前納	1年前納	2年前納
令和6年度	100,720円 (1,160円)	199,490円 (4,270円)	397,290円 (16,590円)

() は毎月納める場合と比較した割引額です。

現金およびクレジットカード納付2年前納の割引額は15,290円です

$(\text{令和6年度保険料}16,980\text{円} \times 12\text{カ月}) + (\text{令和7年度保険料}17,510\text{円} \times 12\text{カ月}) = 413,880\text{円}$
 $413,880\text{円} - 15,290\text{円} = 398,590\text{円}$

※実際にクレジットカードで立替納付される金額は「国民年金保険料クレジット納付額通知書」にてご確認ください。

現金およびクレジットカード納付による保険料額と割引額

	6カ月前納	1年前納	2年前納
令和6年度	101,050円 (830円)	200,140円 (3,620円)	398,590円 (15,290円)

() は毎月納める場合と比較した割引額です。

「2年前納」の手続き

「2年前納」で納付するためには手続きが必要です。
※郵送の場合、郵便物の到着までに日数がかかりますので、早めに投函していただきますようお願いします。

帳票名変更あり

1. 口座振替の場合

「国民年金保険料口座振替納付(変更)申出書 兼 還付金振込方法(変更)申出書」に必要事項を記入の上、預貯金口座をお持ちの金融機関(郵便局を含む)の窓口、または年金事務所(※街角の年金相談センターではお手続きできません。)へご提出ください。なお、郵送にて年金事務所へ提出していただくことも可能です。

なお、申出書の様式は「国民年金関係届書・申請書一覧」からダウンロードできます。

※口座振替のお申し込みには、基礎年金番号の記入が必要です。年金手帳や納付書で基礎年金番号をご確認ください。また、金融機関届出印の押印が必要となります。

※取り扱い変更のため、令和6年2月29日以前に掲載されていた「国民年金保険料口座振替納付(変更)申出書兼国民年金保険料口座振替依頼書」はご利用いただけません。現在掲載中の新しい申出書をご利用ください。申出書は年金事務所の窓口にも用意してあります。

2. クレジットカードの場合

掲載中の申出書を使用するよう案内

「国民年金保険料クレジットカード納付(変更)申出書」に必要事項を記入の上、年金事務所(※街角の年金相談センターではお手続きできません。)へご提出ください。なお、郵送にて年金事務所へ提出していただくことも可能です。

なお、申出書の様式は「国民年金関係届書・申請書一覧」からダウンロードできます。

※取り扱い変更のため、令和6年2月29日以前に掲載されていた「国民年金保険料クレジットカード納付(変更)申出書」はご利用いただけません。現在掲載中の新しい申出書をご利用ください。申出書は年金事務所の窓口にも用意してあります。

3. 現金の場合

掲載中の申出書を使用するよう案内

現金による2年前納は、毎年2月1日から事前に申出書を受け付けていますので、希望される場合は年金事務所にお申し出ください。申出書をお送りいたします。

なお、申出書の様式は下記からダウンロードできます。(申出書は3月末までに年金事務所にご提出ください。)

お申し出後は、4月以降に納付書を発送いたします。

※4月になっても2年前納のお申し出をいただくことはできますが、お支払い期限は4月末(土日祝日の場合は翌営業日)までとなっていますので、希望される場合はお早めにお申し出ください。

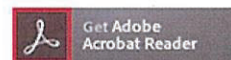
国民年金保険料2年前納納付書発行事前受付申出書(兼納付書作成処理票) (PDF 432KB)

関連情報

厚生労働省ホームページ 令和6年1月19日(外部リンク)

- > 国民年金保険料
- > 納付書でのお支払い
- > 口座振替でのお支払い
- > クレジットカードでのお支払い
- > 国民年金保険料の前納
- > 国民年金関係届書・申請書一覧
- > 年金Q&A (国民年金の保険料)

PDF形式のファイルを開くには、Adobe Acrobat Reader DC(旧Adobe Reader)が必要です。お持ちでない方は、Adobe社から無償でダウンロードできます。



Adobe Acrobat Reader DCのダウンロードへ

年金のことをしらべる

> 利用者別ガイド

> シーン別ガイド

> ねんきんネット

> 年金用語集

> パンフレット

> 通知書の見方を調べる